

品川区教育委員会会議記録

平成 23 年 第 14 回 定例会

場 所 教育委員室

期 日 平成 23 年 11 月 22 日

開 会 午後 2 時 00 分

閉 会 午後 5 時 02 分

出席委員	委 員 長	市川 信之助
	委員長職務代理者	鈴木 敏夫
	委 員	安尾 久子
	委 員	波多野 美佳
	教 育 長	若月 秀夫
欠席委員		

出席職員	教 育 次 長	田村 信二
	庶 務 課 長	齋藤 信彦
	学 務 課 長	和氣 正典
	指 導 課 長	冠木 健
	品川図書館長	中元 康子

議事運営 および 委員、教育 長報告事項等	- 署名委員に安尾委員、波多野委員を指名 - 日程第1 第47号議案「幼稚園教育職員の任免等について」は品川区教育委員会会議規則第16条の規定に基づき非公開の会議とする。
--------------------------------	--

件名	日程第1 第46号議案 品川区文化財保護審議会委員の委嘱について
担当課説明等	(庶務課長) 資料に基づき説明
委員質疑要旨	(委員A) - 今回委嘱する委員は、全員再任か。 - 区議会議員の委員も再任か。
事務局説明	(庶務課長) - 今回委嘱する委員は、全て再任である。 - 区議会議員の委員も、他の委員と同様、再任である。なお現在の区議会議員の委員は、今年行なわれた区議選後の6月より委嘱している。
委員意見要旨	特になし
議事結果	原案可決

件名	日程第1 第47号議案 幼稚園教育職員の任免等について
担当課説明等	
委員質疑要旨	
事務局説明	
委員意見要旨	
議事結果	品川区教育委員会会議規則第16条の規定に基づき非公開の会議とする。

件名	追加議事日程 第48号議案 幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の立案請求について 第49号議案 学校教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の立案請求について
担当課説明等	(指導課長) 資料に基づき説明
委員質疑要旨	(委員C) - 区固有教員の新卒採用者は、給料表のどこに位置付けられるのか。 (委員E) - 区固有教員の給料表について、5級までとなっているが、6級もあるのか。 - 今回の改正案は、給与の引下げとなっている。給料表の6級が設定された場合、引下げる割合は他の級と同じか。
事務局説明	(指導課長) - 区固有教員の新卒採用者は、それまでの職歴、経験により2級20号程度から始まる方が多い。 6級は、校長の給料となる。区固有教員が将来校長になった場合、条例改正し、設定する。 - この時点で6級があったとして、給料表の引下げとなる割合は平均0.24%であり、他の級、都も含め同じである。
委員意見要旨	特になし
議事結果	原案可決

件名	日程第2 協議事項 平成24年度予算編成について
担当課説明等	(庶務課長) ・ 予算の査定前の原案であり、また、区議会の審議・議決前の案件であるため、公正かつ適正な意思決定を確保する観点から非公開の会議としたい。
委員質疑要旨	
事務局説明	
委員意見要旨	
議事結果	非公開の会議とする

件名	日程第3 報告事項1 平成23年度前期一般監査の結果について
担当課説明等	(庶務課長) - 資料に基づき説明 (品川図書館長) - 資料に基づき説明
委員質疑要旨	(委員A) - 品川図書館への指摘について、正しい金額はどこを確認すればよいのか。 - 間違ったまま日時が経過し、監査に指摘を受けるというのはどういうことなのか。 (委員E) - 品川図書館への指摘について、今後繰り返さないためにどういう手立てを考えているか。
事務局説明	(品川図書館長) - 今回の指摘事項は、誤って収納金日報の小計欄の金額を帳簿に記入したことによる。収納金日報の総計欄や、収納したお金を納付書にて金融機関に納めることで発行される領収書の金額が正しい金額となる。 (教育次長) - 監査で指摘を受ける事案で共通する原因は、管理を1人の職員に任せてしまっているため、誤りを発見することが出来ないためである。事務局では、二重、三重のチェックが大事なことを考えており、今後地道に改善させていく。 (品川図書館長) - 今後、金融機関に納めるための納付書、収納金日報、帳簿の3点チェックを徹底する。
委員意見要旨	特になし
議事結果	了承

件名	日程第3 報告事項2 平成24年度抽選校の結果について
担当課説明等	(学務課長) 資料に基づき説明
委員質疑要旨	(委員D) - 抽選後の繰り上げを待っている待機児童、生徒数は何人か。 - 抽選後、児童、生徒が入学するまでの流れはどうなっているか。 (委員B) - 抽選に漏れてしまった保護者が、教育委員会に相談したりする事例はあるか。 (委員A) - 待機の児童、生徒の中でも、待機の順番はあるのか。 (委員E) - 日野学園の中学校で、優先順位1位の250人が全員入学してきた場合、どのような対応をとるのか。 - 指定校変更が認められる条件は、どのようになっているか。
事務局説明	(学務課長) - 待機児童、生徒数は、小学校、中学校ともに各150人程度である。 - 抽選後、待機となった児童、生徒は一旦もとの学区域に戻る事となる。12月に就学通知を発送すると、中には指定校変更の手続きをし、抽選校になっていない学校に移る方もいる。なお、中学校では私立への進学者数が多いため、待機の方の多くが入学できる。小学校では、私立への進学者数が少ないため、入学できる待機の方が少ないのが現状である。 - 抽選に漏れた方から相談があれば、待機の方がどのくらい入学できているかなど、昨年の実績をご案内できる。なお抽選校を希望される保護者は、待機順位によって待機を続けるか、あきらめて他の学校を希望するか、また私立に進学するなど、熱心に調べられていて、抽選に漏れた時のことも考えている方が多い。 - 抽選によって全員の順位を決め、受け入れ可能人数までの順位の児童・生徒を当選させる。その次の順位の方が待機1番となり、順次2番3番となる。 - 学区域内の子ども達は、必ず受け入れないといけないため、日野学園の中学校受入予定の250人が全員入学してきた場合、他の教室を転用してでも必ず受け入れをする。 - 指定校変更については、保護者の勤務先の近隣にあることや、親族の家に帰宅するなどの事情でも許可を出している。単に希望の学校に行きたいとの理由では、許可をしていない。
委員意見要旨	特になし
議事結果	了承

件名	日程第4 その他1 放射線対策の今後の進め方について
担当課説明等	(庶務課長) 資料に基づき説明
委員質疑要旨	(委員B) - 現在、給食食材の仕入れはどのようにしているのか。 (委員A) - 牛乳の検査は、企業内で検査をしているということか。
事務局説明	(学務課長) - 給食食材の仕入れは、区内経済に寄与するため、各学校なるべく区内業者に分散して行なっている。さらに2週間に一度業者を変更するよう学校に指示を出している。そのため、1校の給食食材を測定すれば、全ての給食食材の状況が把握できる訳ではない。牛乳については、メグミルクから購入しており、企業が独自に測定している。区としてはそれを信用せざる得ないが、測定結果を公表していないため、今後の企業の動向によっては、区独自に調べる必要が出てくる。 - 品川区が購入しているメグミルクの牛乳は、海老名工場で生産されているもので、企業が工場内で測定している。測定結果について、公開していないのはメグミルクのみではなく、牛乳業界の大部分で同様の対応をとっている。
委員意見要旨	特になし
議事結果	了承

件名	日程第4 その他2 平成24年1月の行事予定について
担当課説明等	(庶務課長) ・ 資料に基づき説明
委員質疑要旨	特になし
事務局説明	特になし
委員意見要旨	特になし
議事結果	了承